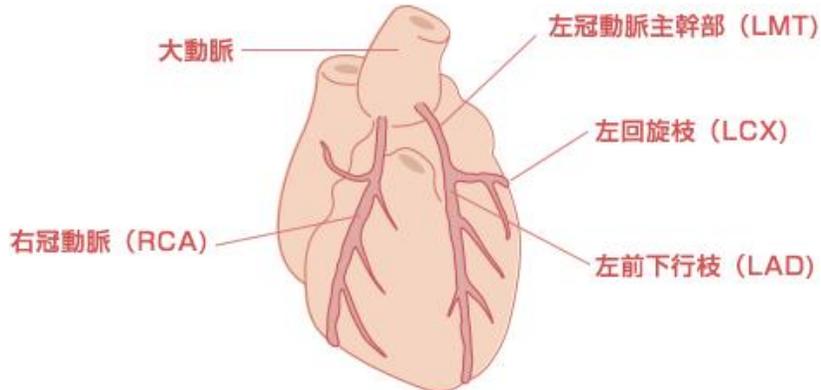


# 心臓の病気について

## 心臓の働き

心臓は血液を全身に送り出すポンプの働きをしています。心臓の大きさは握りこぶし程度です。心臓自身に酸素と栄養を含んだ血液を運ぶ血管を冠動脈といい、太い3本の枝があります。



## 心臓病の種類

動脈硬化とは文字通り血管が硬くなる病気ですが、硬くなるだけでなく、脂肪やコレステロールが固まってできたプラークが血管の内側にこびりついて血管がせまくなったり、プラークが大きくなって破れると、そこに血栓ができて血管がつまってしまいます。血管がせまくなることで血液の流れが悪くなり、必要な酸素や栄養が全身にいきわたらず、臓器や組織に大きな負担がかかり機能が失われていきます。動脈硬化が進行すると「狭心症」「心筋梗塞」といった心臓の病気や「脳梗塞」などの病気を引き起こします。

### 虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)

心臓自身に栄養や酸素を送っている冠動脈が動脈硬化などで狭くなり、心臓が酸素欠乏に陥る状態(狭心症)や、血管が詰まってしまって、心臓の一部が死んで動かなくなる状態(心筋梗塞)があります。生活習慣病とかかわる重大な病気です、最初の発作で『突然死』することもあります。

### 弁膜症

心臓の中には、血液の流れを一方通行にして逆流を防ぐ弁が4つあります。これらの弁の障害による病気が弁膜症です。これには、弁が硬く開きにくくなる「狭窄症」と、弁が閉じきらずに血液が漏れてしまう『閉鎖不全症』があります。多くは小児期にかかるリウマチ熱という病気の合併症で、20歳代で弁の異常が進行し、30~40代になるとそれがはっきり現れるようになります。弁膜症には、先天性のものや、動脈硬化などの結果生じるものもあります。

### 不整脈

心臓は規則正しい電氣的刺激とその伝導で働いていますが、この刺激が乱れたり断線したりして心臓が不規則に収縮する病気です。無症状のこともあります。動悸として感じることも多く、時には前触れなく失神することもあります。

### 心不全

心不全というのは病名ではなく、状態をあらわす言葉です。すなわち、ポンプとしての心臓の働きが弱り、そのため全身に必要な血液が供給されない状態、あるいは血液の流れが滞る状態のことをいいます。どのような心臓病であってもポンプ機能が異常になると『心不全』になります。心不全といわれたら、原因となる疾患がかくれているか、はっきりさせることが重要です。

# 胸痛

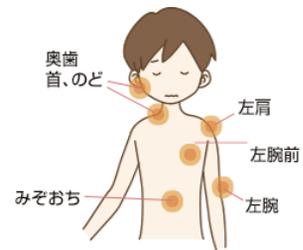
## 1. 痛みの特徴

心臓の痛み、特に虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)による痛みは下のような特徴があります。



## 2. 痛む場所

心臓病だと、こんなところが痛みます。



## 3. 狭心症の場合

持続時間

2~10分

冠動脈の動脈硬化に伴う場合

多くの場合、歩行、入浴、食事のときなどに生じます。安静にすると治まりますが、繰り返しばしば起こります。ニトログリセリンをなめると数分で治まります。重症になると安静時にも起こるようになります。

動脈のけいれんによる場合

主に安静時に起こります。寒冷による刺激、就寝中、午前中によく起こる傾向があります。

## 4. 心筋梗塞の場合

持続時間30分以上続く場合は、狭心症ではなく心筋梗塞である可能性があり、冷や汗、吐き気を伴います。ニトログリセリン(ニトロベン)は効果がありません。

### > 胸に痛みのある人の検査

胸に痛みのある方には、下記の検査を受けて診断していきます。

- ・心電図      ・運動負荷心電図      ・心臓カテーテル検査
- ・心臓超音波検査      ・心臓CT

## 5. 動悸

### ① 一瞬ドキンとして脈がとんだように感じる不整脈

「期外収縮」という不整脈の一種かもしれません。治療しなくてよいものから、命に関わる重症のものまでいろいろあります。

■どんな期外収縮がどういう頻度で起こるか調べます。

### ② 突然脈が早まり、ドキドキして胸が苦しくなるが、突然治まる不整脈

「頻脈性の不整脈」

タイプ: 発作性上室性頻拍症 / 発作性心房細動 / 心室頻拍など

■どのタイプの頻拍症がどういう頻度で、どのくらい持続するかによって大きく治療方法が異なります。

### ③ 脈がゆっくりになり、めまい、時に気を失う不整脈

→「洞不全症候群や房室ブロックなどの徐脈性の不整脈」が疑われます。

■突然死の原因となるため早急に人工ペースメーカーの植え込みなど、特殊な治療が必要になること

### ④ 心臓の鼓動がドキドキと感じる。何かしていると気づかないが静かにしていると気づく病気

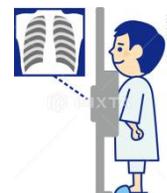
→心臓以外の病気の可能性が多いと思われます。

例: 貧血 / 甲状腺ホルモン分泌過剰 / 精神的ストレス

### > 動悸のある人の検査(倦怠感、息切れ、むくみも同様)

動悸のある方には、下記の検査で診断していきます。

- ・心電図      ・ホルター心電図      ・血液検査      ・検尿
- ・トレッドミル運動負荷検査      ・胸部X線写真撮影
- ・心臓超音波検査



● 自覚症状がでたときは病院で医師に告げましょう

